

南紀白浜コミュニティ放送
平成20年9月期 番組審議会の報告

放送事業者は放送番組の適正化を図るために、定期的に番組を審議する番組審議会を行うことが「放送法」で定められています。

FMビーチステーションでも、白浜町在住9名の委員によって委員会を開催しています。

平成20年9月26日に開催されました、番組審議会内容の一部をご報告します。

- ・ 事務局 皆様には公私とも大変お忙しいなか、ご出席を賜りまして誠に有難うございます。本日は3名の審議委員さんから欠席の届けが出ています。尚、先月に引き続き 委員長が体調不良のため、本日の進行役を森副委員長にお願いします。大江さん、深草さんがまだお見えになっていませんが、時間が参りましたので始めさせていただきます。
本日試聴頂く番組は、白良浜サテライトスタジオからの生放送番組「南紀白浜メッセージ花火」のイベント進行を同時に生中継する放送で、主に感想客の方々が購入した花火に当局のパーソナリティがメッセージを添える番組です。それでは宜しくお願い致します。
- ・ 副委員長 各委員皆様からの意見や感想をお願いします。
- ・ 委員 「メッセージ花火」も恒例になっていて良い企画だと思う。1日の花火の打ち上げ本数はどのくらいですか？
- ・ 事務局 多い日は50発打ち上げたこともあると聞いていますが、現在は平均して30発の打ち上げです。
- ・ 委員 了解。
- ・ 委員 良い催し物である。パーソナリティも落ち着いていて、声もよく通り良かった。ただ花火打ち上げ時、拍手の音を拾えば臨場感が出て良いのでは。
- ・ 委員 「メッセージ花火」のイベントは開催してから何年になりますか？ひとコマひとコマがドラマになっている。映画に採用されないか？
- ・ 事務局 7年になるかと思います。白浜温泉、年中行事の中でも年々人気が出ている催し物となっています。
- ・ 委員 了解。最近の放送はローカルっぽくなくなってきた感がある。
- ・ 事務局 本日は貴重なご意見を頂きました。今後ともご指導のほどをお願い致します。

以上、平成20年9月26日に開催されました、番組審議会内容の一部をご報告しました。